

原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (2019年7月検針分)

大東ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、2019年7月検針分の単位料金を2019年6月検針分と比べ、1m³当たり -1.84円(税込み)調整させていただきます。

今回の調整は、2019年2月～4月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1か月に31m³のガスをお使いになる標準家庭で、5,587円(税込み)となり、2019年6月検針分と比較して、57円(税込み)ガス料金が下がります。

なお、2019年7月検針分に適用するガス料金につきましては、当社の本社や営業所の店頭での掲示や6月の検針票であらかじめお客さまにお知らせいたします。

■一般ガス供給約款料金表

(税込)

	1か月の ご使用量	基本料金 (円/件・月)	適用単位料金		基準単位料金 (円/m ³)
			2019年7月 (円/m ³)	2019年6月 (円/m ³)	
料金表A	0m ³ から 20m ³ まで	785.16	163.45	165.29	159.96
料金表B	20m ³ をこえ 80m ³ まで	1,265.76	139.42	141.26	135.93
料金表C	80m ³ をこえ 200m ³ まで	1,719.36	133.75	135.59	130.26
料金表D	200m ³ をこえ 500m ³ まで	2,925.36	127.72	129.56	124.23
料金表E	500m ³ をこえ 800m ³ まで	5,365.36	122.84	124.68	119.35
料金表F	800m ³ を こえるもの	10,101.36	116.92	118.76	113.43

■平均原料価格・原料価格変動額・基準単位料金単価調整額

	2019年2月 ～4月	2019年1月 ～3月	基準平均 原料価格
平均原料価格 (円/t)	60,190	62,270	56,160
LNG平均価格 (円/t)	60,390	62,660	56,190
LPG平均価格 (円/t)	53,950	52,720	53,100
原料価格変動額 (円/t)	+4,000	+6,100	---
単位料金調整額 (円/m ³)	+3.49	+5.33	---

*LNG平均価格、LPG平均価格は、ともに貿易統計値。

■標準家庭における影響

(税込)

1か月のご使用量 31m ³	適用料金		増減
	2019年7月	2019年6月	
ガス料金 (円/月)	5,587	5,644	-57

*標準家庭ガス料金は、ご家庭1件あたり平均使用量/月(2012年～2016年の5か年平均)にもとづき算定しています。

<参考>

■原料費調整制度の概要

*為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m³当たりの単価)を調整する制度です。

*「基準平均原料価格(56,160円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³当たり0.08748円(0.081円に1.08(消費税)を乗じた値)単位料金が調整されます。

*原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。

■単位料金調整額の算定方法(2019年7月検針分)

・平均原料価格の算定

LNG平均価格(貿易統計値)	60,390円/t	×	0.9479
+ LPG平均価格(貿易統計値)	53,950円/t	×	0.0546
<hr/>			
	60,189.351		
	↓		(10円未満四捨五入)
	60,190円/t		

・原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 56,160円/t からの変動額)

60,190円/t - 56,160円/t =	4,030円/t
	↓
	(100円未満切捨て)
	4,000円/t

・単位料金調整額(1m³当たり調整額)の算定

単位料金調整額 = +4,000円/t ÷ 100円 × 0.08748 = +3.49円 (小数点第3位以下切捨て)